

事例③	子や孫をかたり「書類や現金の入ったカバンをなくした」「仕事のミスで会社に迷惑をかけて、穴埋めをしなければならない」などという電話があった
【詳細】	
<p>被害者の自宅に息子を名乗る男から「オレだけど…」と電話がかかってきました。携帯電話の番号が以前と違っていましたが、</p> <p>「この前スマホが壊れて、番号が変わった」</p> <p>などと言われたので気にしませんでした。男はさらに、</p> <p>「仕事の書類をなくしてしまい、手続きのために大きなお金が必要になった。」</p> <p>「会社の上司が取りに行くので、その人に現金とキャッシュカード渡してほしい」</p> <p>などと言ってきました。</p> <p>話を信じた被害者は、現金とキャッシュカードを用意し、しばらくして自宅にやってきた息子の上司を名乗る者に、それらを渡してしまいました。</p> <p>結果として被害者は<u>多額の現金とキャッシュカードをだまし取られてしまいました。</u></p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別の人物が自宅に受け取りに行く以外にも、ATMで現金を振り込ませるなど、様々なパターンがあります。 	
【対策】	
<ul style="list-style-type: none"> ・「大事な書類・カバンをなくした」「仕事の失敗を穴埋めしたい」「携帯電話を変えたから番号が違う」「風邪でいつもと声が違う」等は、<u>オレオレ詐欺・振り込め詐欺の定番の言葉です！</u> → <u>この言葉を聞いたら、詐欺を疑いましょう！</u> → <u>不安なときは、自分が知っている子や孫の電話番号に連絡して、真相を確認しましょう。</u> ・電話でお金や財産の話が出たら、その場で結論を出さず、一旦電話を切って家族などに相談しましょう。 → <u>まずは落ち着いて、周りの人に相談しましょう。</u> ・<u>不審な電話があったことを、家族にも話しておきましょう。</u> 	

